

2004年3月から新しい図書館システムになります！

現在使用しているシステムは、1997年3月から使用していましたが、2004年3月から新しい図書館システムになります。新しいシステムはリコーのLIMEDIOで今までなかった便利な機能が使えます。

・貸出中の図書に自分のパソコンから予約ができます。

表示されている書誌に貸出中のものがある時に予約ボタンが表示されます。予約ボタンをクリックすると、《認証》ウィンドウが表示され予約をかけることができます。

・利用状況の確認ができます。

「本人利用状況へ」をクリックすると《認証》ウィンドウが表示されます。

認証ボタンをクリックすると、現在貸出中の資料のタイトルや返却予定日などが表示されます。延滞中の資料があるときは、その情報も表示されます。

・文献複写依頼、相互貸借依頼がパソコンからできます。

別途ご紹介をしています。従来の窓口受け付けも行います。

・督促をメールで行います。

貸出し期限が過ぎた方にはメールで督促を行います。

・貸出延長をWeb上で行う予定です。

これらのサービスはメールアドレス、パスワードの設定が必要となりますので準備ができ次第開始する予定です。

携帯電話からの蔵書検索もできる予定ですが、開始時期については別途お知らせいたします。

自動貸出機も導入いたします。

検索について

今までのシステムと違う点は図書と雑誌

のデータベースが分かれているため、図書と雑誌の検索結果が別々に表示されることです。雑誌か図書か分からない場合や、年鑑、年刊等でデータが図書で入っていたり、雑誌で入っているものがありますので、両方を見ていただくことを是非お願い致します。

検索には【簡易検索モード】と【詳細検索モード】があります。

【簡易検索モード】

・通常は部分一致で検索しますが、文字列の先頭にスラッシュ(/)をつけると前方一致、末尾にスラッシュ(/)をつけると後方一致で検索します。

・複数の文字列を空白で区切って入力すると、and検索になります。書名、著者名を空白を入れて入力し、検索できます。

【詳細検索モード】

・複数のフィールドに条件を入力して検索できます。

・出版年は左のフィールドだけに入力すると「・・・年以降」、左右両方のフィールドに「1990」と入力すると、1990年に出版のものとなります。

【ブックマーク機能】

・検索結果一覧の中で、目録情報を確認したい資料が複数あるときは、資料のチェックボックスをクリックし、ブックマーク追加ボタンをクリックします。

「ブックマークへ」をクリックすると、ブックマークをつけた資料の情報が表示され書名をクリックすると「目録情報」ウィンドウが表示されます。

複数の書名を請求記号、所在場所とともに印刷できます。

新システムによる文献複写と貸借の受付

2004年4月1日より、インターネットを經由して他機関からの文献複写物の取寄せおよび現物貸借が申し込めるようになります。ぜひご利用ください。

ここが便利！！

- ・ 学内外を問わずインターネット端末のあるところならどこからでも申込可能。
- ・ このシステムを利用して書誌を確定することにより、自動的に都立大学内の所蔵を検索。学内にあることに気づかずに申し込んでしまうことによる時間のロスを軽減。
- ・ 図書館とのやり取りもメールを使用。到着案内や言葉では伝わりにくい連絡事項も明快に伝達。

文献複写申込の場合

《申込方法》

「東京都立大学付属図書館ホームページ」にアクセスする。

トップページの「文献複写依頼」をクリック。

「利用者ID」欄に図書館利用者ID（学生証のバーコード下の小さな数字）、「パスワード」欄に~~~~~を入力し、「認証」をクリック。

「依頼文献検索」画面に書誌名・ISSN・ISBNなどを入力し、「検索」をクリック。
1) 都立大で所蔵している場合・・・学内所蔵場所が表示される（複数ヒットした場合は「都立大学検索結果一覧」が表示されるので、該当書誌名をクリックする）。申込みを中断し、所蔵場所で現物を確認する。もし雑誌などで必要な巻号がない場合、「NII検索」をクリック。その後は2)と同じ。

2) 学内にない場合・・・「NII検索結果」を表示（複数ヒットした場合は該当書誌名をクリックする）、「書誌情報」画面下の「流用依頼」をクリックする。

3) NII検索結果 0 件の場合・・・NIIに登録されていない書誌の可能性がある

ので、画面下の「手入力依頼画面」をクリックする。

英単語のスペルが違ったり、漢字の変換ミスなどでも検索からもれるので要注意。

「文献複写依頼」画面が表示される。論文名などの必須項目をみれなく入力する。

内容が不明な箇所は“不明”と入力

「依頼」ボタンをクリック。

「認証」画面が表示される。もう一度利用者IDとパスワードを入力し、「認証」をクリック。

確認画面で内容を確認し、「利用者NO」をメモしておく。この番号で図書館とやり取りすることになる。

終了する場合は「ログアウト」をクリック。

現物貸借申込の場合

《申込方法》

東京都立大学付属図書館ホームページ」にアクセスする。

トップページの「現物借用依頼」をクリック

ク。

利用者ID欄に図書館利用者ID(学生証のバーコード下の小さな数字)、パスワード欄に~~~~~を入力し、認証をクリック。

～ は複写依頼に同じ。但し、及びの画面は「現物借用依頼」となる。

《文献複写及び現物貸借申込の到着案内》
文献及び図書が到着すると、個々の学内メールアドレスにメールを送信します。申込時に電話連絡を希望しない限り、メールのみのご連絡となります。
また、図書館からの問い合わせやご連絡も原則的にはメールで行います。お申込

みの最中はこまめにメールをチェックして
くださいますようお願いいたします。

料金について

現物貸借・文献複写物取寄せのどちらにも
実費がかかります。

文献複写の場合：複写料金(約35～50円/
枚) + 郵送料(+振込み手数料など)

相互貸借の場合：送料往復分(簡易書留料
金含む)(+振込み手数料など)

注) 複写枚数や資料の重さにより郵送料は
増減します。

注) 国立国会図書館や海外機関へ依頼した
場合は上記の計算式はあてはまりません。

インターネット上の便利サイト

昨今では、さまざまな情報がインターネット上に溢れています。しかし、インターネット上のどのサイトに自分の必要な情報があるかを見つけるのは、なかなか大変ではありませんか？今回は、インターネット上で、無料で、しかも調査研究に役立つ情報を得られるサイトをご紹介します。

検索エンジン

「検索エンジン」は、みなさんもよく利用されているのではないかと思います。大きくディレクトリ型とロボット型の2種類に分けられます。ディレクトリ型とは、管理者がテーマ別にサイトを登録している検索エンジン、代表的なものはYAHOO JAPAN(<http://yahoo.co.jp/>)です。提示されたテーマを選択し、さらに細分化されたテーマをたどっていくことで、そのテーマを扱ったサイトの一覧から見たいサイトを選ぶことができます。例えば、「2003年の火星の大接近」について知りたいときには、「天文」「太陽系」「惑星」「火星」とたどっていくことで、火星についてのサイト一覧と、サイトの簡単な内容を得ることができます。

一方、ロボット型の検索エンジンとは、スパイダーと呼ばれるソフトウェアがインターネット上を自動巡回し、Web ページを収集したものです。代表的なものにGoogle(<http://www.google.com/intl/ja/>)があります。ディレクトリ型と違って管理者による取捨選択がありませんので、あらゆるサイトが、内容にかかわらず単語

の一致によりヒットします。

ノイズも多くなりますが、小さな手がかりでも必要な場合に便利です。また、入力したキーワードの公式サイトを効率よく探すことができます。

リンク集

リンク集とは、あるテーマについて一定の基準を満たしたサイトを集め、クリック一つでそれらのサイトを表示できるようにしたサイトです。

学術的に有用なサイトを集めたリンク集としては、ARIADNEアリアドネ(個人)(<http://ariadne.ne.jp/>)が有名です。主に人文・芸術や社会科学の領域に属するサイトを21の分野に分類し、収集しています。また、生成する目録(個人)(<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/BLD/>)はインターネット上の文献目録、著者目録を探することができます。日本十進分類法(図書館の主題分類法)により配列されています。

新聞記事

毎日新聞提供のMainichi INTERACTIVE(<http://www.mainichi.co.jp/>)では、過去6ヶ月分の記事を、キーワードにより検索し、全文を見ることができます。また、日本最大のデジタル写真データベースである、毎日フォトバンクへリンクしています。

主要新聞の記事検索が過去6ヶ月程度であるのに対し、佐賀新聞(<http://www.saga-s.co.jp/>)は、1994年以降の記事の全文検索が可能です。10年分検索できるサイトは他にありませんので、覚えておくといざというときに便利です。

人物情報

日本の大学・企業に所属している研究者について調べるには、研究開発支援総合ディレクトリReaD(独立行政法人科学技術振興機構)(<http://read.jst.go.jp/>)が便利です。18万5千人の研究者情報が検索できます。他に、研究機関・研究課題・研究資源の各データベースが検索可能です。また、リンク集には研究者推薦のサイトがリンクされています。

世界の人物情報の索引では、World Biographical Index(<http://www.saur-wbide/>)が最も充実しています。320万人の簡略な情報が掲載され、詳細情報が掲載されている情報源(参考図書)が紹介されています。

メタ辞書

Lexicool(<http://www.lexicool.com/>)は、無料のオンライン辞書をデータベース化しています。例えば、「フランス語」から「日本語」へと指定すると、仏和辞典、建築辞典(仏和版)など、30サイトがリストアップされます。一方、OneLookR Dictionaries(<http://www.onebok.com/>)は、トップページで単語や文章を入力すると、約1千のオンライン辞書を横断検索してくれます。その単語が収録されている辞書のみの一覧となり便利ですが、結果が何語で表示されているのかは、確認する必要があります。

法律

総務省行政管理局提供の法令データ提供システム(<http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi>)は、法令(憲法・法律・政令・勅令・府令・省令・規則)の内容を、索引検索・用語検索・法令検索で検索することができます。ただし、データ更新は1ヶ月に1度なので、最新の法令は官報で確認してください。官報は、独立行政法人

国立印刷局(<http://www.npb.go.jp/>)にて1週間分が閲覧可能です。また、同じ提供で政府刊行物(<http://www.gov-book.or.jp/kanpou/>)というサイトでは、1996年6月3日以降の官報の目次が検索できます。

判例については、最高裁判所(<http://courtdomino2.courts.go.jp/home/ensf/>)にて検索することができます。

統計

総務省統計局(<http://www.stat.go.jp/>)では、「日本の統計」、「世界の統計」、「国勢調査」等の最新版が公開されています。また、総務省以外の省庁による統計は、ページ右下の「統計情報総合案内」からリンクしています。東京都の統計は東京都の統計(東京都総務局)(http://www.toukeimetro.tokyo.jp/08toukei/a_toukei/nf_index.htm)で見ることができます。総務局以外の各局による統計資料は、「統計データ」からリンクしています。

*

当館では以下のような図書を所蔵しています。インターネットを味方につけ、調査・研究に役立ててください。

「文科系学生のインターネット検索術」

大串夏身著、青弓社

請求記号 007.5/O26b/2001 2 F

「インターネットで文献検索」

伊藤民雄著、実践女子大学図書館編

請求番号 007.5/I89i/2003 2 F

図書館のある映画 ～図書館のimage～

図書館専門員 長内 尚子

映画の中に登場する図書館・図書館員のイメージはどんなものなのだろうか。興味深いイメージ分類（注）と作品例を以下に列挙する。

図書館のimage

- 1) 図書館は静かにするところ（「きっと忘れない」「心の旅」）
- 2) 図書館は心が落ち着くところ（「セブン」「シティ・オブ・エンジェル」）
- 3) 図書館は整然としたところ（「ゴーストバスターズ」「パーティーガール」「ハムナプトラ」）
- 4) 図書館は神聖（まじめ）なところ（「スリーサム」「ボーン・イエスタディ」）
- 5) 図書館は勉強するところ（「ミスター・ソウルマン」「パッチ・アダムス」「追憶」）
- 6) 図書館は知識・情報を得るところ（「ある日どこかで」「ロレンツォのオイル」）
- 7) 図書館は人と出会うところ（「ある愛の詩」「ワン・モア・タイム」「トゥルーマン・ショー」「ザ・ダイバー」）

図書館員のimage

- 1) 図書館員は地味である（「パーティーガール」）
- 2) 図書館員は親切である（「ある日どこかで」「ロレンツォのオイル」）
- 3) 図書館員は知的である（「侍女の物語」「パーティーガール」「ハムナプトラ」）

この分類からすると映画の中での図書館・図書館員は全般的に整然とした知的なイメージで描かれているようだ。図書館員の立場から、実際は、様々な知的要求と日々の細かな仕事に追われながら、押し寄せる情報化社会の波に押しつぶされまいと必至に踏ん張る毎日である。地味であることだ

けは確かなようだ。

図書館の描き方が強く印象に残るのは「セブン」（1995）である。「セブン」は、モーガン・フリーマン演じるベテラン捜査官と新人刑事ブラッド・ピットが“七つの大罪”を彷彿とさせる奇怪な事件を追っていくという、この手のサスペンススリラーの中では周知の傑作である。映画全体にセピア色の恐怖感が漂い、質のいいストーリーが驚愕のラストを煽る。図書館は、バッハのG線上のアリアに乗せてフリーマンが事件に関係する文献を調べるシーンに登場する。館内で警備員がポーカーで盛り上がっている中、老眼鏡の奥に刻まれた深いしわを寄せてフリーマンが嘆く。‘この書籍と知識の山に囲まれて、君たちは一晩中ポーカーとは’。“七つの大罪”について記された『新曲』『カンタベリー物語』のおどろおどろしい挿絵がめくられる度に、映画が名画の色を帯びて引き締まる。引退を控えた初老の捜査官と図書館、喧噪の世俗から浮いた神聖なイメージで描かれた図書館が心に残る。

映画の作り手は虚構の世界だからこそ観客に受け入れられる描写を創造し、それを目にする個々人は、そこから自身のイメージをすくい出し、それぞれの図書館を想像する。こんなことを考えていると、映画から与えられたイメージが、自身のイメージとして生活に染みついているのかも、と思えてくる。

《映画が語る図書館は、外の世界が持つイメージか。そこから得るもの学ぶもの、拾って身にするのもいいかもしれない。》

（注）市村省二.“映画で見る図書館・図書館員のイメージ”，神奈川県内大学図書館相互協力協議会会報，No.23，p.2-3（2000.3）

インフォメーション

貸出返却業務の停止について

平成16年3月から図書館システムが新しくなります。そのため2月27日(金)に旧システムから新システムへの入れ替え作業を行います。その日は終日貸出返却業務ができませんのでご了承下さい。

館内工事に伴う騒音について

2月27日(金)に図書館内におきまして、無線LAN工事及び閲覧席増設工事が行われる予定です。そのため工事に伴う騒音が発生することが予想されます。

利用者の皆様にはご迷惑をおかけ致しますが、どうぞご了承下さい。

閲覧席の増設について

2階に閲覧席を48席増設することになりました。現在の低書架(白書類、辞書・辞典類)の位置に設置されます。低書架は両サイドに移設します。つきましては前述のとおり2月27日の工事を終えてからのご利用となります。

無線LANの設置について

館内に無線LANを設置する予定です。ご利用は平成16年度以降を予定しております。利用可能となる場所は、1階ホール(閲覧席が増える予定です)、2、3階の個別キャレル、2、3階のパソコン利用室、及び3階のグループ閲覧室です。

無線LAN対応のパソコンで御利用ください。

今年度卒業及び終了見込みの方へ

これらの方の図書館利用カード(学生証)の有効期限は平成16年2月28日(土)までとなっております。図書の貸出期限も2月28日です。

なお、卒業式の3月25日まで図書館を利用したい場合は、2月16日(月)から期限延長の手続きを行いますので、カウンターまで申し出てください。

卒業後の図書館利用について

卒業後は新たに登録申請することにより「本学卒業生」として図書館の利用ができます。

住所が確認できるものをお持ちの上、カウンターで手続きをしてください。

貸出冊数は3冊、貸出期限は2週間となります。

No.105, 2004年1月21日

東京都立大学附属図書館

閲覧サービス担当発行

Tel 0426-77-2404

URL <http://www.lib.metro-u.ac.jp>